

今こそ、励ましあい、支えあい、
いっしょに乗り越えましょう！

お困りのことがあれば、ぜひご相談ください！！



府中のまちとくらしをデザインする
市議会議員
Member of a municipal assembly
of Fuchu city from KOMEITO.
Riku Nishimura

西村りく news 030
2021/01/01 ver.1.0

TOGETHER WE WILL GET THROUGH THIS



令和2年第4回府中市議会定例会 一般質問（12月3日）

ウィズコロナの認知症ケアについて

誰もがなり得る認知症。住み慣れた地域で自分らしく生活していくために



新型コロナウイルス感染症は、高齢者ほど重症化や死亡のリスクが高く、さらに認知症状のある人にとっては、感染防止のための日常生活の制限によって、進行の予防やケアが十分に
行うことが困難なケースも見られます。今回は、国の動向とともに府中市の現在の取組みや課題を確認し、コロナ禍の課題、また2025年や2040年も踏まえつつ、いくつかの視点から質問・要望しました。

①健康診断のように、誰もが気軽に認知症検診を受診できるよう都の認知症検診推進事業の補助を活用して実施すること。②認知症初期集中支援チームが機能するよう地域で動きやすい体制整備や手続きの簡素化など。③令和2年度の認知症カフェ支援事業をはじめ、地域でのささえあい活動などへの後押し。④認知症を持つ方がもし感染した場合に受け入れ先が見つからずに待機させられることのないよう想定しておくこと。⑤当事者と家族、地域、施設などがオンラインでつながれるようICT環境の整備とデジタル活用支援員などの人材活用など、多岐にわたり要望しました。



市営住宅の入居資格が見直しに

府中市市営住宅条例の一部を改正（建設環境委員会）

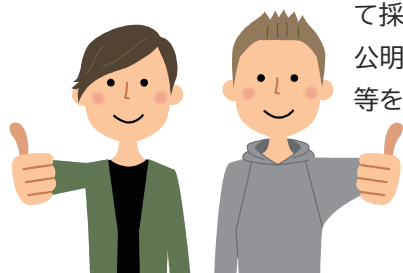
平成31年4月1日から実施している府中市パートナーシップ宣誓制度の趣旨に基づき、多様性を認め合う共生社会の実現に向け、従来は親族などに限定されていた市営住宅の入居資格が見直され、性別に関係なく、パートナーシップ宣誓書受領証を受けた市民同士も入居することが可能になり、宣誓制度導入以来初めて具体的な行政手続きとして導入されたものです。同制度は、公明府中が平成30年9月の市議会です市民陳情に応え、議会内の合意形成に努めて採択を勝ち取り、また関係団体や都議会公明党との連携、さらに府中市長への要望等を重ねた末に条例化され、今回の入居資格についても予算要望等続けてきました。4月1日から実施となります。



学童クラブ開館時間が延長

府中市立学童クラブ条例の一部を改正（文教委員会）

市立学童クラブの開館時間の延長について、公明府中からも以前から要望を重ねてきましたが、この度小学校の授業がある平日と土曜の下校時から19時まで、授業がない平日・土曜は8時から19時まで延長とする条例の一部改正案が提案され、全会一致で可決しました。4月1日から実施となります。



議会の信頼回復と再発防止へ②

公契約関係競売入札妨害事件に係る
再発防止対策特別委員会から

6月に市議会議員2名が市職員、工事業者とともに逮捕・起訴された事件について、3つの裁判としてそれぞれ公判が行われ、12月4日までにすべての事件が終結に至りました。市議会は再発防止対策特別委員会を設置し、7月からこまで4回に渡り議論を進めて来ました。私も本委員会に会派の代表として所属し、市議会政治倫理条例の制定や、逮捕・起訴後の報酬・期末手当の支給停止について提案。概ねその方向で検討が進められることになりました。議員がその立場を利用して起きた事件であることは公判の内容からも明白であり、議員の行動規範をあらためて明確にし、条例化に向けて引き続き議論を重ねて参ります。

※議事録はQRコードから市議会ホームページへ



来年度予算への要望書を提出

感染症対策、災害対策など185項目

10月28日、令和3年度府中市予算への要望書を高野律雄市長へ提出しました。各団体からのご要望や寄せられた多くの市民相談、また各議員の調査研究などをもとに5人で議論を重ねて精査し、185項目にまとめました。 ※詳細はQRコードから西村りくのブログへ



街の身近な問題解決（都市整備編）

国も都も市境も、フットワークとネットワークで

お声をいただいていた身近な地域の課題。制度上難しい場合もありますが、いかに解決できるかを考え実現した例です。

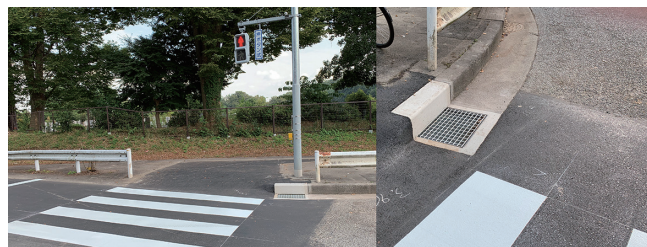
①市指定文化財・白糸台掩体壕(白糸台2-17)前の道路は、半国道・半市道という難しさから長年手付かずのままでしたが、国交省と交渉し、排水も含めてきちんと整備されました。



②ジョナサン府中新町店脇から都道・東八道路へのアクセス部分は緩やかなカーブと植栽がブラインドになり危険なことから東京都と交渉し、遮る樹木を撤去。視界がクリアになりました。



③浅間町、多磨霊園前の丁字路の排水についてご要望いただいたものの、そこはぎりぎり小金井市でした。宮下まこと小金井市議と連携し、雨水集水ますの設置と道路舗装が完了。



『こけたら、立ちなはれ。』故・松下幸之助氏のこの言葉は、本来、仕事で失敗しても挑戦を続けて行きなさいとの意味ですが、失敗とはまた違うコロナ禍の苦境の中で、大変な思いをされている多くの方へ励ましの気持ちを込めてお届けしたい言葉です。しかし、自らの力で立ち上がれない方もたくさんいらっしゃいます。

議員としていつも多くの市民相談をいただき、市や関係機関にお繋ぎしているほか、日頃活動している押立・車返ささえあい協議会では、企業や市民から寄せられた食品をひとり親や多子世帯など、今大変なご家庭にお届けする取り組みもしています。悩みや不安は抱え込まずに相談を。一緒に立ち上がりましょう。西村りく

西村りく 1968年4月24日 岐阜県土岐市生まれ/91年 筑波大学卒業/20年間セイコーエプソン~日本コカ~コーラでデザインディレクションやマネジメントに従事/2011年より現職(3期10年目) 公明府中 幹事長

防災士/デザインディレクター・デザイナー/国際ユニバーサルデザイン協議会UD検定・中級(認定番号 第00097号)

妻、長女と白糸台3丁目在住/府中市長野県人会、押立・車返ささえあい協議会[OKS88]でメンバー募集中!

◎ラジオフューズ FM87.4mhzでラジオ番組『私事で恐縮ですが、』(毎週水曜22:53~23:00)をお届けしています。

次回の西村の担当は1月27日(水)予定☆ よろしければお聴きください。



電話: 070-5554-0060 / ファックス: 042-362-8851

メール: nishimura.riku@ko-mail.jp

ホームページ: nishimura-riku.com / ブログ: nishimura-riku.theblog.me



komei.riku



komeito.riku



@Riku.Nishimura



riku.nishimura

